

広報広聴委員会 会議概要

日 時	平成 30 年 5 月 28 日 11 : 20 ~ 11 : 40
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 宮城克委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 桃原功副委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 知名康司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 佐喜真進委員 <input checked="" type="checkbox"/> 岸本一徳委員 <input checked="" type="checkbox"/> 我如古盛英委員 <input checked="" type="checkbox"/> 知念吉男委員
協議事項	第3回 市民との意見交換会における集約意見の取り扱いについて
配付資料	第3回 市民との意見交換会 意見一覧(広報広聴委員会)
会議概要	<p>議会報告及び意見交換会における意見の取り扱いについて</p> <p>広報広聴委員会に割り振られた市民意見について、1件ずつ協議を行い、別添のとおり対応方針をまとめる。主な意見は下記のとおり。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は、あらかじめテーマを決め、それに沿った意見交換としてもよいのではないか。 ・これまでも議会報告に対する質疑はそれほどなかった。議会報告はもう少し時間を短縮(全体で15分程度、議決結果や賛否状況などを簡単に報告するなど)し、その分、意見交換会に時間を割いてよいのではないか。 ・開催時間について、現在の1時間30分から2時間に延長してもよいのではないか。また、開催場所も現在の4カ所から8カ所にふやすなど検討してもよいのではないか。 ・市民への改善事例の周知について、市長への政策提言等の対応状況のみではなく、議会として意見書を提出した実績なども含めたほうがよい。 ・次回の意見交換会の際に紙資料として準備したほうがよい。 ・市民への周知方法について、参加者アンケートを参考に効果的な取り組みを分析したほうがよい。